

入校案内 なんでも



なんだか「訓練校」って面白そうだな、と思うキミたちのために、「訓練校」について素朴な疑問、あるいは気になるポイントなどをQ&A方式でまとめてみました。



職業訓練って何？



仕事に就くために、あるいは仕事に就いてから、その仕事を教え十分にその仕事に慣れさせることを職業訓練といいます。

その意味から専門の施設や機関で行われる職業訓練だけではなく、企業が行う社員教育や従業員教育なども職業訓練の一種となります。今は、個人の能力を活かすため広い意味で職業訓練から職業能力

開発といわれています。



認定高等職業訓練校って？県知事の認定って？



認定高等職業訓練校とは、岩手県知事が認可した職業訓練

法人が設置運営する職業訓練を行うための民間の職業訓練施設です。県知事の認定とは、職業訓練法人等からの認定申請に基づき、職業訓練法人等が行う職業訓練が厚



その施設ではどのような職業訓練をしてくれるのですか。



公共職業能力開発施設では主に機械関係、電子情報、建築、

設備等の訓練を行っています。認定高等職業訓練校では、主に建築、土木、設備関係の訓練が中心となりますが、最近ではパソコンを用いた様々な事務処理についても訓練しています。各訓練校が実施している訓練科目は紹介ページに掲載してありますので、参照してください。



認定高等職業訓練校と公共の職業能力開発施設とのような違いがあるのですか？



県や雇用・能力開発機構が設置する職業訓練施設は公共職業能力開発施設と呼ばれ、新規学

卒者や求職者を対象として訓練を行う施設です。

これに対して認定高等職業訓練校は、原則として事業所に就職した社会人を対象として訓練が行われるという点が大きく異なります。ただし、職業訓練を行う場合の職業訓練基準は公共、認定とも厚生労働省が定めた同じ訓練基準で行われますので、修了時の資格は公共、認定ともに同じ扱いとなります。

Question
5

県内に職業訓練をしてもらえる学校はあるんですか？

Answer
5

県内には県立産業技術短期大学校をはじめとする県立の施設が7校、雇用・能力開発機構が運営する施設が2ヶ所あり、総称して公共職業能力開発施設と呼ばれています。

また、職業訓練法人が県知事の認定を受けて設置する認定高等職業訓練校が16校あり、多くの青年技能者が誕生しています。

ゆでせ、日本のマイスター!

岩手県内認定高等職業訓練校マップ

マイスター (Meister) とは、ドイツ語で親方、名人などの意味です。ドイツの法律に基づく職業資格で、その資格を得た者はその分野で最高の技能・技術と知識を持つ者と認められます。



知っていましたか

認定高等職業訓練校は…

都道府県知事の認定を受けて、企業が従業員の教育のために単独又は共同で設置した職業訓練施設です。
 訓練は職業訓練指導員の指導により行われますので、企業から派遣された従業員は賃金を得ながら、各々の職場に必要な知識・知識を修得できます。

1. 仕事に密着した高度な専門知識・技能の修得が可能
2. 派遣企業に対して公的助成制度が充実
3. 修了者に対し、各種国家資格等取得の際に恩典制度
4. 職場で直ちに修得した知識・技術が実践可能

など、様々な助成制度や特別措置が講じられていて、民間の職業能力開発の重要拠点です。

いんですか？

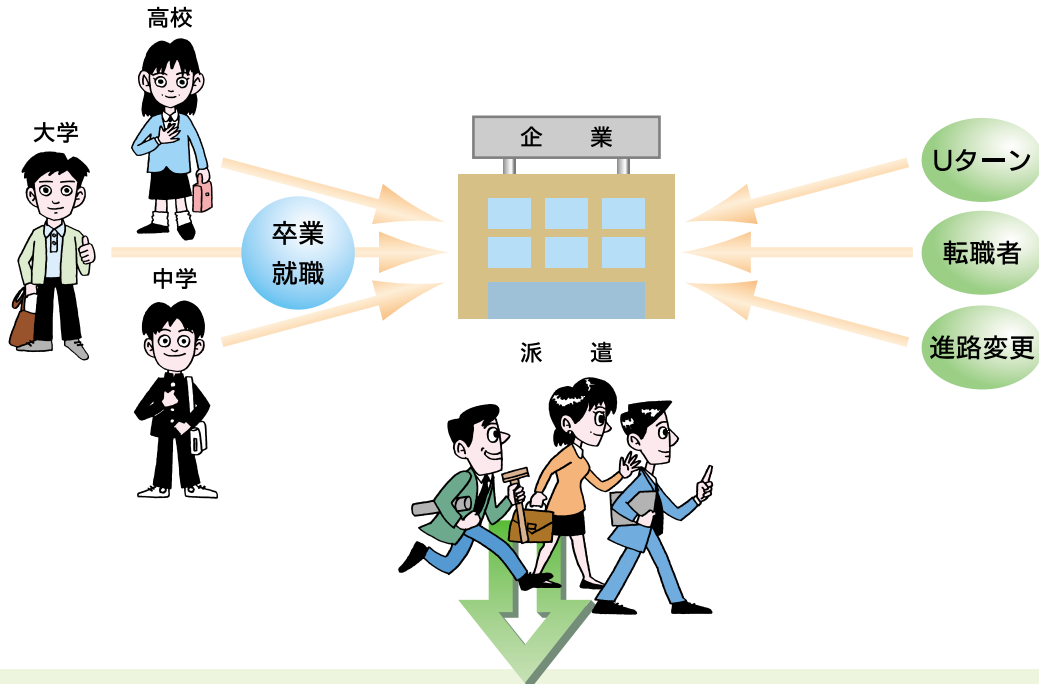
Question 6

認定高等職業訓練校で訓練を受けるためにはどうしたらいいんですか？

Answer 6

普通課程の訓練を受ける場合は、訓練を受けようとする業種の指導員免許を所持する者が在籍する事業所に就職し、事業所から派遣される形で訓練を受けることとなります。

また、短期課程についても原則は同じになりますが、短期課程の中には技能検定等の受験準備講習等も含まれますので、個人的に訓練の申し込みを行い受講することも可能です。



認定高等職業訓練校

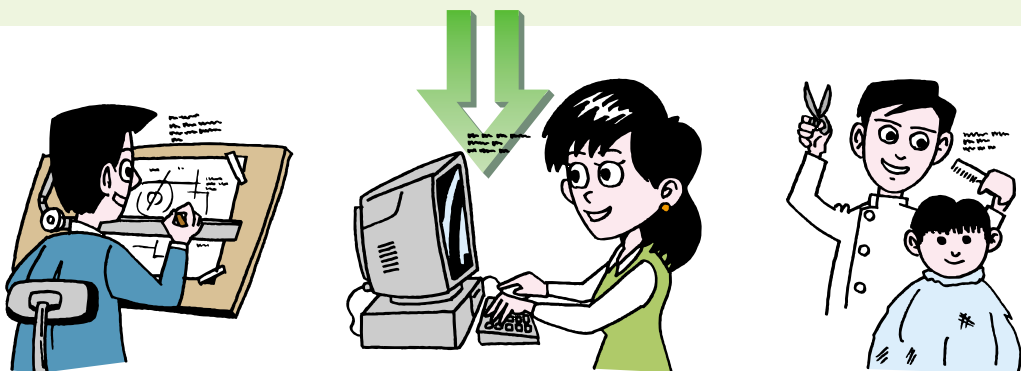
普通職業訓練 長期間の訓練課程

(1年以上3年以下の訓練期間で実施)
 ★新たに職に就いた学卒者等を対象として基礎的な知識・技能から応用的な知識・技能を体系的なカリキュラムで実施します。

普通職業訓練 短期間の訓練課程

(2日間以上6ヶ月以下の訓練期間で実施)
 ★既に職業人として活躍している方を対象として時代に即応できる高度な知識・技能を短期間で修得するとともに、各種資格取得のための講習等を実施します。

働きながら専門的知識・技能が習得できます





認定高等職業訓練校では普段どのような訓練が行われているのですか。



職業能力開発促進法によって定められた次の訓練を行っています。

普通職業訓練普通課程

(1年間以上3年間以下)
 中学校以上を卒業し、事業所から派遣された方を対象に厚生労働省が作成した基準による専門的知識を習得させるための実技、学科を行い技能者を養成する訓練

普通職業訓練短期課程

(2日間以上6ヶ月以下)
 各企業、事業所で働いている方を対象に、技能、技術の維持向上を図るための生産現場に直結した専門的な知識及び技能の訓練・各種技能検定等資格取得に必要な実技、学科の訓練や離転職の方を対象にした再就職を目指す方々への能力開発訓練



普通の学校のように毎日訓練校に通うのですか？



認定職業訓練校の訓練は厚生労働省が定めた訓練基準、訓練教科によって行われます。実際の訓練は週に1回から2回訓練校に通学し共同で訓練を受ける集合訓練と、事業所において訓練を受ける分散訓練の2つの形態によって実技及び学科の訓練が行われ、1年間に合計1,400時間の訓練を受けることが修了するための最低限の基準になります。
 訓練を受ける訓練生は、働きながら専門的知識技能を身に付けることができます。



認定職業訓練校ではどういう人が教えてくれるのですか。



職業訓練校では、職種別の職業訓練指導員免許(国家資格)を所持する職業訓練指導員が指導に当たります。公共職業能力開発施設の場合とは異なり、認定高等職業訓練校の指導員の多くは実際



修了証書は誰が出すのですか。



訓練の修了証書はその訓練校の校長が交付します。



認定職業訓練の特典は何かあるのですか？



認定職業訓練を受けると次のような特典があります。
 ①労働基準法及び労働安全衛生法で規定している年少労働者の危険、有害業務の就業制限などの特例が認められる。



認定高等職業訓練校に従業員を派遣した場合、助成金などの措置はありますか。



従業員を訓練生として派遣する事業所に対しては、事業所が中小企業である場合(雇用保険の適用事業所に限る)であり、その従業員を所定の労働時間内に認定職業訓練を受講させた場合で、認定職業訓練を受講させる期間、その従業員に対して通常賃金の額以上賃金を支払う事業主であることなどの諸条件を満たせば、認定職業訓練を修了または、当該年次を修了した場合に認定高等職業訓練校に従業員を派遣した日について日額賃金の3分の1に相当する額が国から認定訓練派遣等給付金として給付されます。

にその職業に就いている方々が、週に1回から2回訓練校に来て教えてくれますので、その職業の実態にあった指導が受けられます。また、事業所で行われる訓練(分散訓練)の際も職業訓練指導員免許を持った指導員が指導に当たることが条件となります。

②訓練の修了者は、技能検定、職業訓練指導員免許試験及び職業訓練指導員免許の取得にあたって、試験の一部の免除、必要な経年数の短縮等があるほか、関連する国家試験の受験や免許の取得の際にも有利な取り扱いがあります。



O A 事務

対応する訓練科としては、O A事務科・事務科・経理事務科があります。

訓練科の内容とすれば、

- ① O A機器の操作
- ② 文書処理全般
- ③ ワードプロソフト、表計算ソフト、データベースソフト

等を使用し、情報収集、ファイリング、検索等情報を整理し情報提供ができるように訓練を行います。

O A事務は、一般の事務処理にパソコンやワープロを使用して、事務の簡素化効率化を図るものです。具体的にはパソコンではエクセルなどの表計算ソフトを使用した会計処理や各種の計算作業や、データベースソフトを用いた名簿管理などが一般的な業務です。

また、会社会計の伝票発行から決算諸表の作成など、簿記・会計やO A機器操作を含む総務経理などの分野における一般的な事務処理ができる程度の実務技能及び関連知識について訓練します。



大 工

対応訓練科としては建築施工系の訓練科として左記の訓練科があります。

- ① 木造建築科
- ② 枠組壁建築科
- ③ プレハブ建築科
- ④ 建築設計科

代表的な木造建築科は、木造建築に関わる、在来工法による一般的な器具及び機械の取り扱いができるとともに継ぎ手、仕口等の加工ができ、職業訓練指導員の指示のもとで、小規模一般木造建築物の建築施工ができる程度の技能及び関連知識について訓練します。

大工の仕事は、家を建てる時、施主との打ち合わせでどんな家に住みたいか、家族は、土地は、様々なことを考慮し、よりよい快適な住宅ができるよう優れた技能と専門的な知識を必要とします。「自分が建てた家に家族が楽しく暮らす」夢をもらい、夢を叶えてあげることができると素晴らしい仕事です。

大きな買い物「家」という夢を叶える尊い仕事です。





瓦 葺 き

対応訓練科としては、
屋根施工科があります。

瓦の歴史や製法から、
材料・屋根に関する製図
をはじめ施工法・屋根の
形・仕様積算を学科で学
びます。又、実際に瓦を
加工し屋根に施工するま
でを実技実習し、瓦屋根
葺きに関する技能を学び
ます。

瓦は、遠く飛鳥時代（今から約
1400年前）に日本に伝わり、
今なおすたれることない屋根材で
す。
優れた耐久性、断熱性、遮音性
が近年見直され、益々その需要は
高まってきています。社寺などの
本葺き、一般住宅用の和形棧瓦葺
き、そして洋風住宅に対応した平
板瓦、S形瓦等様々な形、色の製
品が開発されています。



設 計 製 図

対応する訓練科として
は、建築設計科と木造
建築科があります。

建築設計科は建築物
の設計及び各部詳細図
の製図ができるよう、
職業訓練指導員の指示
のもとで簡単な建物の
設計及び製図ができる
程度の技能及び関連知
識について訓練しま
す。

設計製図は建築物の全体の設
計及び各部詳細図の設計図面を
作成する仕事です。
施主の要望を聞き、希望にあ
った間取り、外観を表現しな
おかつ建築基準法その他の関係法
令の基準にあった建築物を設計
する仕事です。





和裁

く愛され続ける着物という作品をいかに仕立てるか、自分なりに創意工夫していくかが、和裁という仕事のおもしろさであり、難しいところと言われています。

対応する訓練科としては和裁科があります。

和服縫製の一貫作業ができるよう、職業訓練指導員の指示のもとで、簡単な縫製作業ができる知識・技能を修得し着る人の心になった仕立てができるよう訓練します。

着物は日本古来の伝統的な衣装です。和裁はその着物を縫製する仕事です。一枚の細長い反物を裁断し縫い上げてはじめて着物となります。

どのような材料でも同じパターンで縫って行けばいいというものではなく、どういう素材で、何の目的でどういう人が装うのかということを、ちゃんと把握した上でいかにしなやかで着心地の良い着物に仕立てられるかを考えながら一針一針丹念に縫っていき、美し



造園

対応する訓練科としては造園科があります。

造園科は、造園施工に必要な庭造り、木造り等ができるよう職業訓練指導員の指示のもとで、基本となる造園施工の知識・技能について修得します。

造園は、庭を造り、整備し、維持する仕事です。

古くは庭師と呼ばれ、庭の設計から始まり下準備、石組みや植栽、細部の仕上げと幅広い仕事があります。

樹木や石に関する知識だけでなく、構成やデザインのセンス、そして土木、建築等の広範な知識と技能が求められる仕事です。





自動車整備

されることとなります。

自動車は数千の部品から構成される精密な機械であり、日進月歩の技術革新により、新しい機構などが採用されています。したがって、整備に当たっては、各種テストを縦横に駆使した高度な整備技術と、それに対応した幅広い知識が必要とされています。

対応する訓練科としては、自動車整備科があります。

自動車整備業は自動車の性能維持を図ることにより、保安の確保及び公害の防止に貢献できる仕事です。

自動車は使用するにつれて、徐々に各部の摩耗が進み、時には故障を起こすことがあります。これを整備技術によって復元し、維持させることが整備の目的となります。

日常点検整備や定期点検整備が広く実施されることによって、自動車の安全確保、公害の防止という、自動車整備本来の役割が果た

自動車整備科は、自動車の製造及び整備に関する基礎的な技能及びこれに関連する知識を習得するほか、自動車整備の技能、知識について実習を通して修得します。



配管

対応する訓練科としては配管科があります。

配管科は、給排水設備や暖冷房設備に必要な鉄管や銅管などの加工、組立、溶接などができるよう技能と知識を習得します。また、基本である一般住宅等の配管図の読図や製図ができる知識と技能、管工事に関する知識を修得します。

配管の仕事は、鋼管、塩ビ管等を図面に従って切断・加工し、繋ぎ合わせて所定の場所に取り付けるのが主な仕事です。

一般家庭の給排水設備の配管から、工場などの大規模な配管作業までをこなす仕事です。

複雑に入り組んだ給排水パイプを配管し、水漏れなくスムーズな給排水機構を確保するためには、パイプの材質や材質に併せた加工などができる知識と技能が必要となります。





測量の仕事は、土地の区画割や道路、原野や山林などをトランシットなどの測定機材を用いて測量し、精密な図面や地図、地勢図などを製作する仕事です。

測 量

対応する訓練科としては測量設計科があります。

測量設計科は、平板、レベル、トランシット等の測量に必要な機材の使い方ができるように訓練をおこないます。

また、土地の面積や土地の埋め立てまたは地ならしを行う場合の土の量（土積）の計算ができ、測量全般についての基礎的な知識を習得します。



家具製作の仕事は、箆笥や棚、木製のテーブルなどの家庭で日常生活する調度品を製作する仕事です。

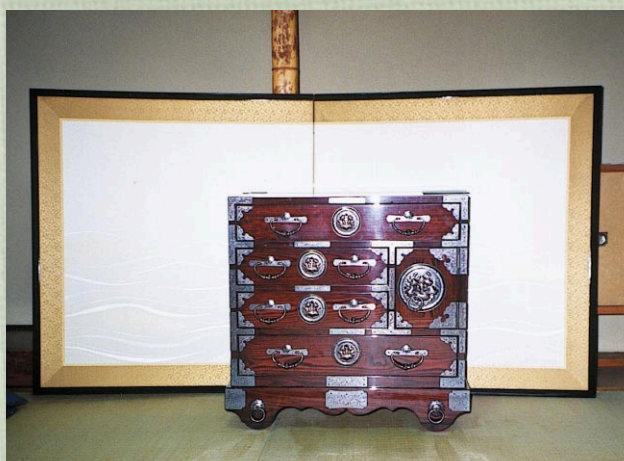
家具製作の中で代表的な仕事は箆笥製作です。箆笥づくりの「生命」ともいわれる木地づくりは、職人が木取りから一貫した手作り作業で作り上げていきます。これに木目の美しさを強調するように何度も漆を塗り重ね、最後に何十種類もの鑿（たがね）で打ち彫りした金具をつけて仕上げます。箆笥は木の持つぬくもりと木目

家 具

の美しさ、豪快な手打ち金具が見事に調和した実用的な家具です。

対応する訓練科としては木工科があります。

木材の加工に関する基礎的な技能として、木材の設計・加工・組立・装飾・家具塗装など木造加工品の製作及び使用方法について、職業訓練指導員の指示のもとで手加工家具の関連知識について訓練します。





左 官

左官の職人として一人前と言われるようになるには一般に基本である粗塗りに2年、中塗り、上塗りができるまでには更に数年の修行が必要だと言われています。

対応する訓練科としては左官タイル施工科があります。

左官タイル施工科は、左官用機械またはタイル施工用機械および、器具の取り扱いができるとともに、職業訓練指導員の指示のもとで、住宅内外装一般の下地に段取りを行い、左官またはタイル張り施工ができる程度の技能及び関連知識について訓練します。

左官は、建物の内外の壁を塗る仕事です。

その仕事は大きく分けて町丁場（木造建築）と野丁場鉄筋、鉄骨（木造建築）と野丁場鉄筋、鉄骨（ビル）の2つがあります。漆喰、樹脂、モルタルなどの材料を使い下地から仕上げまでを塗り上げていく仕事です。

左官の仕事には、伝統的な技というイメージがつきまといますが、洋風建造物の飾り柱や凝ったレリーフ、天井の仕上げや壁の装飾等も実は左官の仕事になります。



タイル施工

対応する訓練科としては左官タイル施工科があります。

左官タイル施工科は、左官用機械またはタイル施工用機械および、器具の取り扱いができるとともに、職業訓練指導員の指示のもとで、住宅内外装一般の下地に段取りを行い、左官またはタイル張り施工ができる程度の技能及び関連知識について訓練します。

タイル施工は、タイルを張って床や壁等を仕上げる仕事です。

タイル工事は、まずタイルを張る前に、墨だしやタイルの割付を行います。

そして下地にモルタルを塗り、その上にタイルを張っていきます。その際にタイルの表面の高さを一定に揃え、タイルとタイルの間の目地を綺麗に揃えて仕上げるまでにはかなりの熟練が必要とされる仕事です。





建築塗装

によって塗料の乾き方が異なることから、様々な条件の下で最も美しく、効率的に仕上げられる工法、技法を選んで施工するためには、長年の経験と勘が必要とされる仕事です。

対応する訓練科としては建築塗装科があります。

建築塗装科は、塗装用器具の使用及び塗装用機械の取り扱いができるとともに、建築物の塗装における素地ごしらえから上塗りまでの一般塗装の一貫作業ができ、職業訓練指導員の指示のもとで塗装作業における諸問題に対処できる程度の技能及び関連知識について訓練します。

建築塗装は一般住宅やビル・工場など建築物の外壁や内部、また、橋などの大型の構造物を塗装する仕事です。

塗装する部所や素材によって、刷毛塗り、ブラシ塗り、スプレーガンによる吹きつけ塗装など様々な技法があります。

建築塗装で何よりも要求されることは、美しく塗ることです。最近では塗料の種類も増え配合や塗装方法が塗料の種類によって異なってきました。

また、その日の気温、湿度など



建築板金

対応する訓練科としては建築板金科、塑性加工科があります。

建築板金科は、建築外装施工における基礎的な技能及び知識、建築板金の加工及び施工における技能及びこれに関する知識について訓練します。

塑性加工科は、金属の接合及び加工等の金属加工における基礎的な技能、及びこれに関する知識、プレス加工機、せん断用機械、曲げ機械及び自動化装置の操作及び調整並びに板金工作及び溶接加工における技能並びにこれに関する知識について訓練します。

建築板金の仕事は、住宅の屋根に銅板などの薄い金属板をふいたり、雨樋工事をしたり、壁面や室内の板金施工をする仕事です。屋根一つとっても一般住宅はもちろん神社やお寺など様々な形があり、屋根の場所や使用する材料によって、それぞれ工法が違ってきます。

技術的な面では実際の現場経験を通して一つ一つ覚えていくしかないといわれています。

製品の製作ができるとともに、職業訓練指導員の指示のもとで、板金加工等の条件の選定ができ、かつ、検査及び管理などができる程度の技能及び関連知識について訓練します。



裁

ように各種の知識技能を求められ、併せて業務用ミシンや動力ミシンの操作調整の知識、技能が求められる仕事です。

対応する訓練科として

は、洋裁科、ニット科、

洋服科があります。

洋裁科は主に婦人子供服縫製を対象とし、ニット科はニット製品の縫製を対象とし、洋服科は紳士服縫製を対象とした訓練科となります。

洋

いずれの訓練科もそれぞれ対象とする製品についての企画及びデザインにおける基礎的な技能及びこれに関する知識、製図、縫製に関する技能及び知識について訓練します。

洋裁の仕事は、デザインから始まり、型紙作り、裁断、縫製、仕上げなど1人何役もこなす能力が求められる注文服製造の仕事と、工場の中で様々なパートを分業して仕上げる既製服製造の仕事があります。

お客様の体型にあったオーダーメイドの洋服を仕立てるのが中心となる注文服の仕事は、リフォームも手がける仕事になります。

また、与えられたデザイン、型紙によって製品を縫製する既製服製造の仕事も注文服の仕事と同じ



具

が追求されるなど幅広い役割を持っています。

木製建具の製作は、近年その製作工程の多くが木工機械により行うようになってきましたが、建具工作の基本が変わったわけではなく、木材の特質からくるところの技法では、長年の経験や勘によって行う手作業が今も行われています。特に組子といわれる技法は、精密に割り出され、削り出された木片を縦、横、斜めに組み合わせる麻の葉や、籠目模様等の伝統的な図柄、模様を組み上げるものであり、芸術的な美しさを持っています。

対応する訓練科としては木工科があります。

木工科は木材の加工における基本的な技能及びこれに関する知識や、木材の加工、組立、装飾及び塗装等木材加工品の製作及び修理

に関する技能及びこれに関する知識について訓練を行います。

建具の仕事は、住宅のドアやガラス戸、襖や衝立等を製作する仕事です。建具は建物の全てに欠かせないものであり、一般建具といわれる木製の板戸やガラス戸、あずま障子、から戸、腰から戸、夏建具、戸襖、門扉、窓枠及びドア枠の設計、施工、組立、取り付け仕上げが仕事になります。建具は、外部との仕切、部屋の間仕切り、出入りの開閉採光や通風の調整、防犯といった実用性のほか、建物の趣を左右する装飾性

建